

① 技術習得（わからない→わかる）

テキスト読む（熟読。ななめ読みしない）

→テキスト通り

② 実践による検証

カンプ作る→HTML & CSS で再現する。

2 で作った人はわからないところは①にも戻る

CSS の水色の本はがっつりやるわけではなく、完成例から作りたいものを選んで真似してみるだけ。

目標：全員が作りたい WEB サイトが作れる

目標達成のために大事なこと→やりきる思いと計画

トリガー：心の引き金。「でもなあ」ってなること。やりきるためにはマイナスの引き金ではなく、プラスの引き金を引く。

自分以外のことにはよく見える。でもたまには目を閉じて自分に目を向けてみて。自分はこの訓練期間中に何ができるようになった？

大事なのはやりきる。逃げない。

自分のレッテルとラベルを貼って決めつけない。

パワーを付ける事。食べる、寝る、楽しいことをやる、ヒトと話す！

モチベーションはどこ？モチベを上げ下げするのは自分。自分のご機嫌は自分でとる。

自己概念、自分をどう見てる？それが自分の行動に影響する。

HP 作れるように。企業の広報部に入る、なければ作るっていうふうなことでもよい。WEB デザイナーになれる方法は卒業してすぐでなくてもよい。卒業してから働きながらも勉強を続ける。

プレゼンをした時のフィードバックの目的。あなたが成長するために作品について語る。

自分自身のことを言われているのではなく、作品の話をされている。

どんなフィードバックが欲しいか。

ただし、プレゼンは強制しないが誰からも見てもらえないのはもったいない。